

# 巻頭言



取締役副社長 今井卓雄

今日地球環境問題は、立派な社会問題として我々の生活に直撃する。思えば、1970年代後半から、

技術課題の一つである。環境を保護し「発展持続可能性のある社会」を形成するためには、企業も一般市民も何らかの役割を果たすことが強く求められている。

地球環境問題への対応として特に重要視されているのは地球温暖化対策である。地球温暖化対策はCO<sub>2</sub>の排出削減であり、石油代替エネルギー源の採用拡大を目的として技術開発や法の整備が進められている。また省エネルギーについても間接的にCO<sub>2</sub>の削減につながるため、従来の取り組みにも増して一層の推進努力が求められている。そして現実的な環境対策としての省エネルギーを推進するに当たっては、その費用を最小限化するための知恵が不可欠である。限りあるエネルギーを効率良く利用し、費用の最小化を図っていく努力は、今後益々重要性を増すことになるであろう。

本特集号の主題は「電磁鋼板」であり、川崎製鉄で生産している方向性電磁鋼板と無方向性